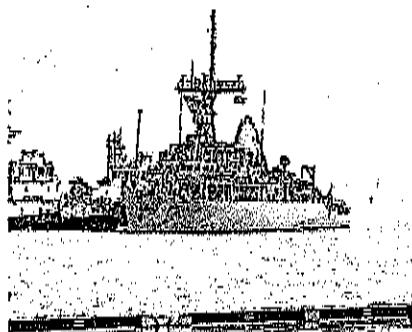


9/18 熊田



米軍艦、14年ぶり石垣寄港

民間港使用拡大か 県は「自粛を」

在日米海軍の掃海艦が

7日、沖縄県石垣市の石垣港に入港した。石垣港への米軍艦の寄港は、沖縄の本土復帰後初めてだ

った2009年4月以

来。日米両政府は今年1月、南西諸島の防衛強化のため、日米の施設の共同使用拡大で合意しており、その一環とみられる。沖縄県は、寄港の自粛を求めていた。

石垣市によると、米海軍から海上保安庁を通じて、掃海艦バイオニアが7日午前9時、「乗組員の休養と物資の補給」を目的として、入港すると連絡があった。乗組員は約60人で、8日午後3時に出港予定という。港

の近くでは、平和団体などが集会を開き、抗議の声をあげた。

沖縄県は8月下旬、「緊急時以外、米軍の民間港湾の使用は自粛すべきであると考えている」として、外務省のほか、在日米海軍や在沖米国総領事館に対し、米軍による使用的自粛を要請。石

石垣港に入港する米掃海艦「バイオニア」＝7日、沖縄タイムス提供